

令和3年度
第1回 船橋市パラスポーツ協議会

会議資料

船橋市教育委員会 生涯学習部
生涯スポーツ課

令和3年度 第1回船橋市パラスポーツ協議会

目次

I	委員について	・・・1
II	議題	・・・1
	1 令和3年度事業計画の進捗状況について	
	2 令和4年度の事業計画について	
	3 第二次船橋市生涯スポーツ推進計画（骨子案）について	
III	報告	・・・8
	1 千葉県立船橋特別支援学校との連携について	
	2 東京2020オリンピック・パラリンピックについて	
	3 令和2年度 ボッチャセット貸し出し実績について	
IV	その他	・・・10
	1 令和3年度パラスポーツ・障害者スポーツに関する事業一覧 (別冊資料① 4～6ページ)	
	2 障害者スポーツ（＝パラスポーツ）の普及・発展に向けて活動のご提案 (別冊資料① 7～14ページ)	

- 令和3年度第2回船橋市パラスポーツ協議会開催日について
・令和4年3月を予定しています。

令和3年10月27日（水）

令和3年度 第1回 船橋市パラスポーツ協議会 <資料>

I 委員について

前委員の退任に伴い、新たに委員をお受けいただきましたのでご報告します。

令和3年4月6日付 船橋市視覚障害者協会 会長 森 哲也 委員

令和3年8月1日付 福祉サービス部 障害福祉課長 阿部 健一郎 委員

II 議題

○議題1：令和3年度事業計画の進捗状況について

令和3年度の事業計画及び進捗状況は次のとおりです。

1. パラスポーツ協議会

(1) 年間会議開催数 3回

(2) 委員報償費予算 9,800円×8人×3回=235,200円

→新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、第1回を延期し開催。第2回は令和4年3月の開催を予定。今年度は2回の開催を見込んでおります。

2. パラスポーツ競技の体験会

(1) 目的 パラスポーツを普及・啓発するため

(2) 種目 ボッチャ等

(3) 対象

① 市立小・中・船橋特別支援学校 15回（小中学校の特別支援学級を含む）

② 総合型地域スポーツクラブ 1回

③ 福祉施設・事業所等 2回

(4) 講師

① 順天堂大学 2回

② 障害者スポーツ指導員 16回

→新型コロナウイルス感染症の影響により、開催の見通しがたっておりません。オンラインでの開催等も視野に入れ検討してまいります。

3. パラスポーツ体験会で使用する物品等

体験会での使用や、市民への貸出を目的とし、次の物品等を保有しています。

- ① ボッチャセット15セット、レク用ボッチャシート15枚。船橋市運動公園及び基幹公民館5館に配置し、市民への貸出を行っています。
- ② ゴールボール体験用鈴入りドッジボール30個、競技用ゴールボール1個、アイシェード等。
- ③ シッティングバレーボール体験用のソフトバレーボール100個。

→現在、市民に対し、ボッチャセット及びシートの貸し出しのみ行っておりますが、ゴールボール体験用のボール等の貸し出しについて整備し、市民へ貸し出しを行っていきます。

今年度購入予定の物品は次のとおりです。

- ① ボッチャ審判用具 6セット →購入済み
- ② 消毒・衛生用品（手指消毒剤、ボッチャシート清掃用品等）

4. 大会等への協力

障害者が参加できる大会について、共催・後援等により開催の支援を行います。

(1) 知的障がい者ソフトボール大会の共催

- ① 日程 春季・秋季に開催。年2回。1大会あたり2日間の予定。
- ② 場所 行田運動広場
- ③ 共催 船橋市障がい者スポーツを支援する会

→新型コロナウイルス感染症の影響により春季・秋季中止

(2) 船橋パラスポーツ水泳大会の後援

- ① 日程 12月予定。年1回。
- ② 場所 メディカルスポーツプラザ（未定）
- ③ 主催 船橋市障がい者スポーツを支援する会

→協力依頼待ち

(3) アンプティサッカー東日本リーグの後援

- ① 日程 未定。年1回。
- ② 場所 タカスポ（高瀬下水処理場上部運動広場）
- ③ 主催 日本アンプティサッカー協会

→協力依頼待ち

5. サッカー教室の開催

- ① 対象 特別支援学校及び特別支援学級に通学する児童・生徒
- ② 講師 パラスポーツに理解のあるプロサッカー選手
- ③ 日程 未定。年1回。
- ④ 場所 タカスポ

→開催に向けて、調整中。

6. スポーツ大会における障がい者枠を設定

- ※ 「成人の日記念 船橋市民駅伝競走大会」、「船橋市小学生・女子駅伝競走大会」での特別支援学校の参加枠を引き続き2チーム設定します。

→新型コロナウイルス感染症拡大防止のため両大会中止

7. 障がい者スポーツ指導員の養成等

(1) 初級障がい者スポーツ指導員講習会を受講

- ① 対象 市職員2名・船橋市スポーツ推進委員5名
- ② 負担金 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会負担金
- ③ 指導員数 (令和3年10月1日 現在)

生涯スポーツ課 初級2名/スポーツ推進委員 初級5名

→受講申込予定

(2) ふなばし市民大学校スポーツコミュニケーション学科卒業生の活用

- ・イベント、体験会等でスポーツボランティアとして活用するための体制を検討し構築します。

→新型コロナウイルス感染症の影響により、体験会等が開催できず、体制の構築に至っておりません。

8. パラスポーツ関係のアスリート等による講演会の開催

- (1) 対象 市民 (障害のある方もない方も)
- (2) 日程 未定
- (3) 場所 バリアフリーな施設 (きららホールなど)
- (4) 実施回数 1回

→新型コロナウイルス感染症の影響により、開催の見通しがたっておりません。オンラインでの開催等も視野に入れ検討してまいります。

9. ボッチャ大会の開催

- (1) 対象 市民（障害のある方もない方も）
- (2) 日程 令和4年3月20日（日）
- (3) 場所 市役所11階 大会議室
- (4) 実施回数 1回

→新型コロナウイルス感染症の影響により、開催の見通しがたっておりません。オンラインでの開催等も視野に入れ検討してまいります。

10. パラスポーツに関する効果的な情報発信

障害者やその家族に対し、パラスポーツに関する事業の積極的発信を行います。（広報、ホームページ、SNS等） →実施事業について、随時情報発信を行います。

11. 企業との連携

令和3年度に船橋市とイオングループは連携協定を締結し、様々なことで連携していきます。生涯スポーツ課はイオンモール船橋店の催事スペースを借用し、ボッチャの体験会の開催についてイオングループ担当者と話し合いを進めています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、人が多く集まるイベントが困難であることから、今年度の開催は困難であると考えられますが、引き続きイオンと連携を継続します。

○議題2：令和4年度事業計画について

令和4年度の事業計画につきましては、令和3年度から一部変更・縮小を見込んでおります。

▶ 変更・縮小した内容

① パラスポーツ競技体験会の縮小

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがたたないため縮小しました。

② サッカー教室の中止

新型コロナウイルス感染症の収束の見通しがたたないため縮小しました。

③ 障がい者スポーツ指導員の養成

地域での指導者を確保するため、市職員2名・スポーツ推進委員5名分から、スポーツ推進委員10名分に変更し予算要求。

令和4年度事業計画（案）

1. パラスポーツ協議会

(1) 年間会議開催数 3回

(2) 委員報償費予算 9,800円×8人×3回=235,200円

2. パラスポーツ競技の体験会

(1) 目的 パラスポーツを普及・啓発するため

(2) 種目 ボッチャ等

(3) 対象

市立小・中・船橋特別支援学校（小中学校の特別支援学級を含む）、総合型地域スポーツクラブ、福祉施設・事業所等 16回

(4) 講師 障がい者スポーツ指導員 16回

パラスポーツ体験会等で使用する物品等

体験会での使用や、市民への貸出を目的とし、次の物品等を保有しています。

① ボッチャセット15セット、レク用ボッチャシート15枚。船橋市運動公園及び基幹公民館5館に配置し、市民への貸出を行っています。

② ゴールボール体験用鈴入りドッジボール30個、競技用ゴールボール1個、アイシールド等。

③ シッティングバレーボール体験用のソフトバレーボール100個。

※②及び③についても貸し出しを行う体制を整備します。

令和4年度購入予定の物品は次のとおりです。

- ▶ 消毒・衛生用品（体験会用 手指消毒剤、ボッチャシート清掃用品等）

3. 大会等への協力

障害者が参加できる大会について、共催・後援等により開催の支援を行います。

(1) 知的障がい者ソフトボール大会の共催

- ① 日程 春季・秋季に開催。年2回。1大会あたり2日間の予定。
- ② 場所 行田運動広場
- ③ 共催 船橋市障がい者スポーツを支援する会

(2) 船橋パラスポーツ水泳大会の後援

- ① 日程 12月予定。年1回。
- ② 場所 メディカルスポーツプラザ（未定）
- ③ 主催 船橋市障がい者スポーツを支援する会

(3) アンプティサッカー東日本リーグの後援

- ① 日程 未定。年1回。
- ② 場所 タカスポ（高瀬下水処理場上部運動広場）
- ③ 主催 日本アンプティサッカー協会

4. スポーツ大会における障がい者枠を設定

- (1) 「成人の日記念 船橋市民駅伝競走大会」、「船橋市小学生・女子駅伝競走大会」での特別支援学校の参加枠を引き続き2チーム設定します。

5. 障がい者スポーツ指導員の養成等

(1) 初級障がい者スポーツ指導員講習会を受講

- ① 対象 船橋市スポーツ推進委員10名
- ② 負担金 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会負担金
- ③ 指導員数（令和3年9月1日現在）

生涯スポーツ課 初級2名/スポーツ推進委員 初級5名

(2) ふなばし市民大学校スポーツコミュニケーション学科卒業生の活用

- イベント、体験会等でスポーツボランティアとして活用するための体制を検討し構築します。

6. パラスポーツ関係のアスリート等による講演会の開催

- (1) 対象 市民（障害のある方もない方も）
- (2) 日程 未定
- (3) 場所 バリアフリーな施設（きららホールなど）
- (4) 実施回数 1回

7. ボッチャ大会の開催

- (1) 対象 市民（障害のある方もない方も）
- (2) 日程 未定
- (3) 場所 市役所11階 大会議室等のバリアフリーな施設
- (4) 実施回数 1回

8. パラスポーツに関する効果的な情報発信

障害者やその家族に対し、パラスポーツに関する事業の積極的発信を行います。（広報、ホームページ、SNS等）

9. 企業との連携

パラスポーツイベント等の開催について、引き続きイオングループと連携します。

10. 千葉県立船橋特別支援学校との連携

令和4年度以降も引き続き連携した事業に取り組みます。

○議題3：第二次船橋市生涯スポーツ推進計画（骨子案）について

第二次船橋市生涯スポーツ推進計画について、令和3年3月15日付で「令和2年度第2回船橋市パラスポーツ協議会」を书面開催し、「第一次船橋市生涯スポーツ推進計画と第二次計画策定の概要について」意見を頂戴いたしました。

その後、事務局にて推進計画における骨子案等を作成し、庁内委員で構成される「令和3年度第1回船橋市生涯スポーツ推進計画策定委員会」を開催し、承認を得たところです。

つきましては、骨子案等につきまして、ご意見をいただきたくお願いいたします。

資料は別冊②「第二次船橋市生涯スポーツ推進計画について」及び別冊③「第二次船橋市生涯スポーツ推進計画（骨子案）」をご確認ください。

Ⅲ 報告

○報告 1：千葉県立船橋特別支援学校との連携について（別冊資料① 1～2 ページ）

千葉県立船橋特別支援学校より「特別支援学校を拠点とした障害者スポーツ振興事業」のうち「地域との連携」についての協力依頼があり、令和3年6月3日に、船橋障害者スポーツ協会の高橋委員、千葉県立船橋特別支援学校及び生涯スポーツ課の3者で今年度の連携について話し合いを行いました。

(1) 地域と連携した講習会

令和3年7月29日（木）にオンライン（zoom）によるボッチャ講習会が開催されました。荒井育子選手、千葉県ボッチャ協会の宮坂氏、地域の学校等が参加しました。船橋市はボッチャセットやボッチャシートの貸し出しについて協力し、当日は、オンラインで見学をしました。

(2) 障害者スポーツオンラインフェスティバル（船橋市教育委員会共催予定）

12月8日（水）を予定。詳細については今後詰めていきます。船橋市はスポーツ推進委員との連携、ボッチャセットやボッチャシートの貸し出し及び広報活動について協力を予定しております。

○報告 2：東京2020オリンピック・パラリンピックについて

(1) アメリカ男子体操チームの事前合宿受入れ

東京2020オリンピックに向けたアメリカ男子体操チームの事前合宿を、7月16日（金曜日）から7月25日（日曜日）まで船橋市で受け入れました。

合宿期間中は、市立船橋高等学校の第3体育館を練習会場として使用し、大会本番に向けた調整を行いました。練習の合間のわずかな時間ではありましたが、船橋市立七林小学校とのオンライン交流会を実施し、世界のトップアスリートであるアメリカ男子体操選手と小学生との交流を図ることができました。

また、練習の合間には、パラリンピックの競技でもあるボッチャの体験会を実施しました。アメリカ選手団は初めての体験だったそうで、選手チームとコーチチームに分かれて団体戦を行ったところ、どちらのチームも真剣で大いに盛り上がりました。

投げる技術はもちろん、作戦の立て方など、初めてとは思えない素晴らしいプレーの連続に、一流のアスリートのすごさ、そして、誰でも楽しめるボッチャの魅力を改めて感じることができました。

【事前合宿概要】

練習期間：7月17日（土曜日）～7月24日（土曜日）

練習会場：船橋市立船橋高等学校第3体育館

参加者：アメリカ男子体操チーム 22名

[代表選手5名、コーチ陣4名、補欠選手5名、補欠コーチ陣3名・スタッフ5名]

* 7月19日に代表選手団は都内宿泊施設へ移動

* 7月25日に補欠選手団は帰国

市民交流：オリンピック代表選手と小学生のオンライン交流（7月19日に実施）



(2) パラリンピック聖火の種火を採る会及び聖火フェスティバル

千葉県におけるパラリンピック聖火フェスティバルに向けて、パラリンピック聖火（船橋市の火）の種火を採る式典を、令和3年8月15日（日曜日）に開催しました。式典には、市立船橋特別支援学校、県立船橋夏見特別支援学校、市立西海神小学校の生徒、船橋市パラスポーツ協議会の蛸沢文子委員が参加しました。

「船橋市の火」は、特別支援学校の生徒と西海神小学校の生徒が二人一組となり、先史時代の着火方法である「まいぎり式」にて点火されました。当日は、あいにくの雨で、木の摩擦熱を利用する方法での着火は困難と予想されましたが、生徒たちは力を合わせて、その逆境を乗り越え、見事「船橋市の火」を点火することに成功しました。

参加した生徒は、「事前練習の成果を発揮して、なんとか火をつけることができよかった！」、「みんなで協力して「船橋市の火」を点火できて、とても嬉しかったです。パラリンピックの開会式に、この火が届けられるのを楽しみにしています！」と話し、最後は、生徒たちの楽しそうな笑顔とともにイベントが終了しました。

この「船橋市の火」は、令和3年8月18日（水曜日）に開催された千葉県聖火フェ

スティバルの集火式で集められ「千葉県の聖火」となりました。



○報告3：令和2年度ポッチャセット貸し出し実績について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、貸し出し件数は令和元年度より減少しました。(別冊資料① 3ページ)

IV その他

○1：令和3年度パラスポーツ・障害者スポーツに関する事業一覧

令和3年度パラスポーツ・障害者スポーツに関する事業一覧を参考までに、お知らせいたします。(別冊資料① 4～6ページ)

○2：障害者スポーツ(＝パラスポーツ)の普及・発展に向けて活動のご提案

障害者スポーツ(パラスポーツ)の普及促進についての提案をいただきましたので、ご紹介させていただきます。(別冊資料① 7～14ページ)